

人とのつながりを胸に



▲図書館で行われた学校・学級新聞コンクールで表彰状を渡す会員

富良野ローター アクトクラブ

昭和59年に設立され、今年で30周年を迎えた富良野ローターアクトクラブ（はしほ 鶴田基会長）。18歳から30歳までの青年男女が会員となり、親ぼくと社会奉仕活動を行うなど、長期にわたる功績が認められ、平成26年度富良野市青少年表彰を受賞しています。

クラブでは月2回の例会をはじめ、地域におけるボランティア活動や全道で活

躍しているクラブとの交流など実施し、現在男女10人が活動しています。「人数は少ないですが、今まで活躍してきた先輩たちも含めて、さまざまな活動の場面で協力してもらっています」と鶴田会長は話します。

市内においては、北の峯学園祭で出されている露店をサポートしたり、春と秋に行われている建設業協会主催の清掃ボランティア活動に毎年参加。ラフティンク体験や、わかさぎ釣りイベントなど野外での活動も積極的に行われています。

中でも、市内小学校を対象とした「学校・学級新聞コンクール」を主催し、「子どもたちがいろいろなことを企画するきっかけになってほしい」と地域の子どもの育成にも継続的に協力しています。



▲全道から集った仲間同士がミニバレーボールを通じて交流

また、他のまちで活躍しているクラブとの交流もあり、「全道各地に交流の輪が広がり、仲間作りができません」と人とのつながりができることがクラブの魅力の一つと話す鶴田会長。千歳の方と知り合った際に、「障がいのある人たちを富良野に連れて行きたい」との要望を受け、市内を案内したり食事の際にはへそ踊りを披露するなど、富良野のPRを兼ねて、おもてなしをしたそうです。

「これからは市内で活躍している他のボランティアグループや青年グループと交流しながら、交流の輪を広げていきたい」と話す鶴田会長。「クラブの活動を知らない人も多いと思います。興味のある方は、ぜひ一緒に楽しく活動しましょう」とこれからも仲間を増やしながらかも地域に根ざした活動が期待されます。

富良野ローターアクトクラブは、18歳から30歳までの方ならどなたでも参加できます。クラブに関する問い合わせは次のメールアドレスに連絡してください。

furano_rac@yahoo.co.jp